

情報公開様式（試料・情報の提供）

公益財団法人 広島生命科学研究soでは以下の研究のために情報を提供しています。

【研究課題名】C型肝炎ウイルス排除後の病態と予後を規定する因子に関する研究 特に高齢者における DAA 治療の生命予後、肝発癌への影響に関する研究

【研究期間】 2025 年 9 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

【研究の対象】

1, 治療群（経口抗ウイルス薬（DAA）コホート）：

特定の期間内（2014～2024 年）に DAA による治療を受け、ウイルス学的治癒（SVR）となった症例。

2, 歴史的対照群（未治療コホート）：

初回受診が 2000 年 1 月 1 日から 2013 年 12 月 31 日の間であった患者で 12 か月以上の経過観察を受けた症例。治癒に至らなかった DAA 治療を受けた症例、治癒に至らなかった IFN 治療を受けた症例はこの群に含まれる。

【研究の目的】本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。カルテに記載されている年齢、性別、病歴、抗ウイルス治療前後の血液検査結果、画像検査結果、予後・転帰などのデータを収集して行う研究であり（個人を特定可能な情報は解析に用いません）、特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。研究に用いる試料・情報の種類 カルテに記載されている年齢、性別、病歴、抗ウイルス治療前後の血液検査結果、予後・転帰などのデータになります。

【外部への試料・情報の提供】情報は広島生命科学研究soで収集され、研究所の茶山一彰および土方 誠が解析を行います。統計学的な解析に専門的な手法が必要となる場合には、共同研究機関と連携して行う場合や、外部の専門機関に委託して解析を行う場合があります。この際には情報を匿名化し、個人が特定できないように十分配慮して取り扱います。

【提供を開始する予定日】当研究所における提供の許可日（仮、2025 年 10 月 1 日）

【個人情報の保護】調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

【研究組織】研究代表者 広島生命科学研究so 所長 茶山一彰
研究協力機関

1. 研究開発分担者 国立大学法人金沢大学 教授 山下太郎
2. 研究開発分担者 JA 北海道厚生連 札幌厚生病院 院長 髭修平

3. 研究開発分担者 大垣市民病院 病院長 豊田秀徳
4. 研究開発分担者 国立大学法人大分大学医学部附属病院 講師 遠藤美月
5. 研究開発分担者 国立大学法人山梨大学 特任教授 前川伸哉

【当研究所の試料・情報の管理・提供者の氏名】茶山一彰、土方誠

【問合せ・苦情等の窓口】

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

〒734-0002 広島市南区西旭町 7 番 21 号

Tel : 082-2367609

広島生命科学研究所

所長 茶山一彰

〒503-8502 岐阜県大垣市南瀬町 4 丁目 86 番地

Tel : 0584-81-3341

大垣市民病院

病院長 豊田秀徳